

平成29年度～令和2年度

# 活力ある地域づくり事業

## 事業事例集



真岡市

「自分たちの地域でもぜひ取り入れたい!」といった他地区の事例等がございましたら、お気軽に市民協働推進室までお問い合わせください。

真岡市役所総合政策部市民協働推進室 Tel.0285-83-8141

# 目 次

活力ある地域づくり事業概要	2
1. 事業の目的	2
2. 事業の種類	2
3. 事業期間	2
4. 事業内容	3
5. 各年度実績（実施区数）	5
各事業の事例集	
1. 安全・安心の地域づくり推進事業	
（1）交通安全・防犯・防災座談会・消費生活講座等開催事業	6
（2）交通安全等・防犯・防災活動事業	9
2. 地域福祉づくり推進事業	
（1）ミニデイホーム事業	12
（2）“いちご”の湯（井頭温泉）招待事業	17
（3）敬老会開催事業	20
（4）介護予防体操事業	23
（5）高齢者等見守りネットワーク事業	28
（6）「地域共助活動推進事業」取組支援事業	32
3. 地域健康づくり推進事業	
（1）健康意識の高揚事業	35
（2）食生活の改善事業	38
（3）運動身体活動事業	41
4. 地域子どもすくすく元気事業	
（1）子どもお囃子育成事業	44
（2）子育て支援事業	47
（3）子どもふれあい事業	50
5. 地域道路愛護支援事業	54
6. ごみ減量推進事業	
（1）ごみ減量に関する座談会等開催事業	57
（2）ごみ減量に関する地域内活動事業	60
7. 自治会加入促進事業	62
8. 特別認定事業	65
<b>資料編</b>	68

# 活力ある地域づくり事業 概要

## 1. 事業の目的

地域のだれもが生きがいをもって安心して暮らせる社会を築くため、市民の創意工夫を基に、市民が主体となって地域づくり事業を推進し、思いやりを育み、誇りと愛着のもてる個性豊かな地域を創造することを目的とする。

## 2. 事業の種類

- (1) 安全・安心の地域づくり推進事業
- (2) 地域福祉づくり推進事業
- (3) 地域健康づくり推進事業
- (4) 地域子どもすくすく元気事業
- (5) 地域道路愛護支援事業
- (6) ごみ減量推進事業
- (7) 自治会加入促進事業
- (8) 特別認定事業
- (9) 活力ある地域づくり推進事務費

## 3. 事業期間

平成29年度から令和2年度の4箇年度

## 4. 事業内容

### (1) 安全・安心の地域づくり推進事業

地域における犯罪・交通事故を防止するとともに、災害時における地域住民の協力体制の確立と意識の高揚を図り、安全で住み良い地域社会を実現するための事業を支援する。

#### ① 交通安全・防犯・防災座談会・消費生活講座等開催事業

交通安全、防犯、防災に関する地域の座談会・教室開催等を支援する。

#### ② 交通安全等・防犯・防災活動事業

交通安全・防犯・防災活動に向けて、地域の活動を支援する。

### (2) 地域福祉づくり推進事業

#### ① ミニデイホーム運営事業

#### ② ミニデイホーム新設開設事業

#### ③ ミニデイホーム改修事業

各地区で実施している70歳以上（平成30年度からは75歳以上）の高齢者を対象としたミニデイホーム事業を支援する。

#### ④ “いちご”の湯（井頭温泉）招待事業

各地区で、70歳以上（平成30年度からは75歳以上）の高齢者を対象に、送迎により井頭温泉施設を利用してもらい、高齢者の健康増進を支援する。

#### ⑤ 敬老会開催事業

70歳以上（平成30年度からは75歳以上）の高齢者の労苦をねぎらい、福祉の増進を図るため、各地区で実施する敬老会を支援する。

#### ⑥ 介護予防体操事業

介護の予防を図るため、各地区が行うノンケア体操、真岡市民体操などの介護予防事業を支援する。

#### ⑦ 高齢者等見守りネットワーク事業

高齢者、障がい者、認知症者、その他日常的に支援を必要とする方が、住み慣れた地域で安心して生活できるようにするため、各地区において見守りネットワークを組織し、見守る活動を支援する。

#### ⑧ 「地域共助活動推進事業」取組支援事業

地域で支援を必要とする高齢者、障がい者、子育て中の親を支える活動にポイントを付与し、地域住民の共助意識の高揚と地域の活性化を図るための地域共助活動推進事業の実施地区及び実施に向けた取り組みを支援する。

(3) 地域健康づくり推進事業

① 健康意識の高揚事業

健康づくりのための勉強会等の開催を支援する。

② 食生活の改善事業

食生活改善のための料理講習会等の開催を支援する。

③ 運動身体活動事業

健康づくりのための運動の講習会や、定期的な運動等の取り組みを支援する。

(4) 地域子どもすくすく元気事業

① 子どもお囃子育成事業

各地区で小学生・中学生を中心に結成し、定期的に活動している子どもお囃子団体を支援する。

② 子育て支援事業

各地区で、乳幼児をもつ親などを対象とした、あたたかい心を育むための子育て事業を支援する。

③ 子どもふれあい事業

各地区が主催する子どもたちの「生きる力」を育むための事業を支援する。

(5) 地域道路愛護支援事業

地域における道路及びその周辺の生活環境を保全するとともに、道路や排水施設に対する愛護精神を培い、安全で住み良い地域社会を実現するための事業を支援する。

(6) ごみ減量推進事業

① ごみ減量に関する座談会等開催事業

ごみの減量化・資源化や、リサイクル意識の醸成に向けた地域の座談会・研修会等を支援する。

② ごみ減量に関する地域内活動事業

ごみの減量化に向けた地域の活動を支援する。

(7) 自治会加入促進事業

自治会未加入者への加入促進を目的とした地域での活動を支援する。

(8) 特別認定事業

特に、個性豊かな地域づくり事業を計画し、展開する地区の活動を支援する。

## 5. 各年度実績(実施区数)

事業名	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
安全・安心の地域づくり推進事業	<b>126</b>	<b>130</b>	<b>124</b>	<b>79</b>
交通安全・防犯・防災座談会・消費生活講座等開催事業	125	130	122	66
交通安全等・防犯・防災活動事業	47	55	52	40
地域福祉づくり推進事業	<b>129</b>	<b>127</b>	<b>126</b>	<b>126</b>
ミニデイホーム運営事業	49	51	50	31
ミニデイホーム新設開設事業	1	0	0	0
ミニデイホーム改修事業	2	1	3	1
“いちご”の湯(井頭温泉)招待事業	53	43	43	5
敬老会開催事業	129	127	126	126
介護予防体操事業	38	40	41	21
高齢者等見守りネットワーク事業	17	17	18	13
「地域共助活動推進事業」取組支援事業	7	6	6	5
地域健康づくり推進事業	<b>87</b>	<b>83</b>	<b>83</b>	<b>38</b>
健康意識の高揚事業	67	64	55	20
食生活の改善事業	37	37	35	8
運動身体活動事業	56	58	61	25
地域子どもすくすく元気事業	<b>69</b>	<b>70</b>	<b>71</b>	<b>27</b>
子どもお囃子育成事業	28	27	27	7
子育て支援事業	11	11	11	6
子どもふれあい事業	63	65	65	20
地域道路愛護支援事業	<b>61</b>	<b>63</b>	<b>67</b>	<b>51</b>
ごみ減量推進事業	<b>70</b>	<b>130</b>	<b>77</b>	<b>81</b>
ごみ減量に関する座談会等開催事業	60	130	70	77
ごみ減量に関する地域内活動事業	22	25	25	8
自治会加入促進事業	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>5</b>
特別認定事業	<b>13</b>	<b>9</b>	<b>4</b>	<b>2</b>
合計	129	130	130	127

# 各事業の事例集

真岡市内130地区において、平成29年度から令和2年度までの4箇年度で実施された事業の中から、いくつかの事例を紹介いたします。

## 1. 安全・安心の地域づくり推進事業

### (1)交通安全・防犯・防災座談会・消費生活講座等開催事業

#### ① 地区名 中郷区

実施日	平成29年12月3日		
実施場所	中郷公民館	参加人数	50名
実施内容	○交通安全座談会 内容:交通安全について 講師:くらし安全課職員		
事業完了後の感想	毎年行っているのですが、交通事故防止の意識が高まってきていると思う。しかし、年々高齢者関係の事故が増えてきているので、交通事故にあわないよう注意するとともに、引き続きこのような講習会を行っていきたい。		



#### ② 地区名 熊倉3区

実施日	平成30年6月17日、平成30年9月30日		
実施場所	熊倉公民館	参加人数	32名、41名
実施内容	○交通安全座談会 内容:真岡地区の交通事故状況の説明 講師:くらし安全課職員 ○防犯座談会 内容:消費生活「い・ろ・は」で防ぐ詐欺・悪徳商法 撃退7ヶ条 講師:くらし安全課職員		

<p>事業完了後の感想</p>	<p>高齢者の交通事故割合が増えており、自ら運転する場合は周りへの注意と、信号のない交差点での安全確認を十分すること及び「3S 運動」を再認識した。 また、連日新聞に載っているにも関わらず、被害に遭われる方が後を絶たない為、「いろは」で防ぐ詐欺・悪質商法撃退7ヶ条で意識向上が図られた。</p>
-----------------	---



③ 地区名 田島区

<p>実施日</p>	<p>令和元年 11 月 16 日</p>		
<p>実施場所</p>	<p>田島公民館</p>	<p>参加人数</p>	<p>30 名</p>
<p>実施内容</p>	<p>○交通安全・防犯座談会 内容：特殊詐欺や交通事故防止について 講師：飯貝駐在所警察官</p>		
<p>事業完了後の感想</p>	<p>全国的に被害が多い特殊詐欺の手口や対応について指導を受けた。被害にあわないよう日頃より心掛けたい。また、夕暮れや夜間時の外出には反射材を身に着け、交通事故防止に努めたい。</p>		





④ 地区名 柳林区

実施日	令和元年11月24日		
実施場所	柳林公民館	参加人数	50名
実施内容	○交通安全・防犯座談会 内容:交通安全について、詐欺被害について 講師:長田交番警察官		
事業完了後の感想	年末を控えハンドルを握る機会も多くなり、お金に関する問題も多発する時期となるので、この講話が参加者のスキルアップにつながることを願いたい。		



⑤ 地区名 西田井区

実施日	令和2年8月1日		
実施場所	西田井多目的会館	参加人数	62名
実施内容	○防災座談会 西田井区防災計画の取りまとめ 緊急連絡体制と役割について		
事業完了後の感想	地域防災計画案の概要を地域役員や各団体の代表者に聞いてもらい、理解を深めることができ、区防災計画の骨格を作成できた。また、緊急連絡体制の確認を行うことができた。		



(2)交通安全等・防犯・防災活動事業

① 地区名 君島区

実施日	平成29年7月29日、9月10日、11月25日
実施場所	君島区消防ポンプ小屋
参加人数	延べ50名
実施内容	○消防ポンプ点検 消防ポンプの動作確認
事業完了後の感想	消防ポンプの点検を実施することにより、ポンプが正常に作動することが確認できた。



② 地区名 鶴田区

実施日	平成30年6月24日～7月20日、12月6日、16日		
実施場所	鶴田区内	参加人数	延べ101名
実施内容	○標語看板製作と防災防犯診断 交通安全看板製作・・・4枚、過去の看板の修理 区内危険箇所点検、枯木撤去 防犯診断		
事業完了後の感想	交通安全看板を製作し設置することができた。 防犯診断は、犯罪ゼロを訴え、点検直後に課題(無施錠車ほか)検討会を実施することができた。 地区内畦道、脇道を自主点検し安全を確保できた。		



③ 地区名 三谷区

実施日	平成30年6月17日		
実施場所	三谷区内	参加人数	14名
実施内容	○カーブミラーの点検及び清掃 鏡面の錆等磨き上げ		
事業完了後の感想	地区内のカーブミラーの点検・清掃をすることにより、円滑な通行が図れ、出会いがしら事故等を未然に防げると思われる。 作業を通じて協力体制が確立できた。		



④ 地区名 亀山区

実施日	令和元年6月23日、令和元年12月8日		
実施場所	亀山公民館	参加人数	延べ約140名参加
実施内容	<p>○普通救命講習 真岡消防署西分署の署員を講師とし、心肺蘇生法や AED の使用方法など普通救命講習を受講した。</p> <p>○消火訓練 真岡消防署西分署の署員を講師とし、消火器を用いた消火活動などの消火訓練活動を行った。</p>		
事業完了後の感想	救急救命は生命に直接関わることなので、全員真剣に取り組んだ。 消火訓練においては、各家庭での身近なことであり、皆さん大変貴重な体験をすることができた。		



⑤ 地区名 上谷貝区

実施日	令和2年6月14日		
実施場所	上谷貝区内	参加人数	15名
実施内容	○カーブミラーやガードレールの清掃・点検 上谷貝区内におけるカーブミラーやガードレールの清掃及び点検を行った。		
事業完了後の感想	カーブミラーの点検は大きな用水の所が多く注意を要した。		



## 2. 地域福祉づくり推進事業

### (1)ミニデイホーム事業(改修、運営)

#### ① 地区名 荒町4区

実施日	平成29年6月15日	実施場所	桜町公民館
実施内容	バリアフリー化のため、道路から公民館玄関までを舗装		
事業完了後の感想	道路から公民館玄関までの舗装をし、車いす等歩行弱者の通行が楽になりました。		



## ② 地区名 高勢町区

実施日	平成29年度計28回		
実施場所	高勢町第1・第2・第3公民館	参加人数	延べ677名
実施内容	<p>【第1町会】高勢町第1公民館 参加人数165名          6月26日(7名参加)、7月5日(17名参加)、          8月2日(16名参加)、9月6日(27名参加)、          10月4日(11名参加)、11月1日(20名参加)、          12月6日(19名参加)、1月17日(15名参加)、          2月7日(19名参加)、2月22日(14名参加)          ・食事の提供、輪投げ、ビンゴゲームなど</p> <p>【第2町会】高勢町第2公民館 参加人数213名          6月(25名参加)、7月(19名参加)、9月(16名参加)、          10月(26名参加)、11月(22名参加)、12月(67名参加)、          1月(20名参加)、2月(18名参加)          ・絵手紙、小物入れ作り、お菓子作り、クリスマス会、豆まき会など</p> <p>【第3町会】高勢町第3公民館 参加人数299名          6月26日(7名参加)、7月1日(35名参加)、          8月5日(29名参加)、9月2日(33名参加)、          10月7日(30名参加)、11月4日(32名参加)、          12月16日(35名参加)、1月13日(34名参加)、          2月3日(32名参加)、3月3日(32名参加)          ・食事の提供、ミニボーリング、クイズ、ビンゴゲームなど</p>		
事業完了後の感想	昨年までは第2公民館だけの開催だったが、今年からは第1・第3公民館でも開催し、60名弱参加者が増加した。男料理グループが料理を提供してくれている。		



③ 地区名 西田井区

実施日	平成29年度 計5回		
実施場所	北部公民館、谷中公民館他	参加人数	延べ96名
実施内容	<p>【北部町会】 平成29年11月18日開催(北部公民館) 18名参加 ・田井の里のかたによる健康講話やギター弾き語り ・北部町会有志による食事提供</p> <p>【谷中町会】 平成29年12月3日開催(谷中公民館) 16名参加 ・健康講話と話し相手交流 ・手打ちそば提供</p> <p>【第2町会】 平成29年11月26日開催(大中内・北山公民館) 26名参加 ・介護予防講話と話し相手交流、ビンゴゲーム ・食事提供</p> <p>【第4町会】 平成29年12月12日開催(西田井駅前公民館) 18名参加 ・民話美寿々会による民話語りと話し相手交流 ・食事提供 平成30年1月14日開催(西田井駅前公民館) 18名参加 ・ビンゴゲームなどのお楽しみ会と話し相手交流 ・食事提供</p>		
事業完了後の感想	<p>区として4つの町会単位でミニデイホーム事業を開催したが、高齢者の方には大変喜んでもらえた。今後は、各町会全体に拡大し、町会毎に運営事業を展開していけるよう各町会役員と協議していきたい。</p>		



## ④ 地区名 西鹿区

実施日	令和元年度 計 2 回		
実施場所	西鹿公民館	参加人数	延べ 40 名
実施内容	<p>第 1 回(令和元年 6 月 15 日開催) 19 名参加          ・南京玉すだれ ・日本舞踊 ・皿回し ・食事提供</p> <p>第 2 回(令和元年 11 月 2 日開催) 21 名参加          ・オカリナ演奏 ・ビンゴゲーム ・食事提供</p>		
事業完了後の感想	<p>南京玉すだれ・皿回しは、地元のいちご農家の主婦の方が日々練習を重ねて今回来て頂き、新しい令和時代にふさわしく、とてもすばらしかった。発表をしてくれたことに感謝したい。また、オカリナ演奏者 8 名の方もそれぞれに一生懸命吹く姿は音色と共にととてもすばらしく、聞き入っていた。最後にビンゴゲームをして和やかに会話をしながらお弁当を食べ、楽しいひと時を過ごした。皆さんに喜んで頂いてとても良いコミュニケーションが取れ、高齢者の健康確認及び親睦も深められたので、今後も継続していきたい。</p>		





⑤ 地区名 三谷区

実施日	令和2年度 計6回		
実施場所	三谷公民館	参加人数	延べ150名 ※各回25名参加
実施内容	第1回(令和2年6月13日開催) 第2回(令和2年7月11日開催) 第3回(令和2年8月8日開催) 第4回(令和2年10月10日開催) 第5回(令和2年11月14日開催) 第6回(令和2年12月12日開催) ・南京玉すだれ ・日本舞踊 ・お楽しみ会など		
事業完了後の感想	地域高齢者の数少ない交流の場として、さらには高齢者の健康状態の確認の場として、大変有効だった。		



(2)“いちご”の湯(井頭温泉)招待事業

① 地区名 下鷺谷区

実施日	平成 29 年 9 月 17 日		
実施場所	井頭温泉	参加人数	延べ 67 名(引率者を含む)
実施内容	<p>参加者内訳 70 歳以上 58 名 引率者 9 名</p> <p>内容                      敬老会開催事業と同時開催とし、70 歳以上の高齢者を井頭温泉に招待してお祝いした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・温泉入浴 ・市長あいさつ ・乾杯 ・食事 ・敬老祝品の贈呈</li> <li>・カラオケなど</li> </ul>		
事業完了後の感想	井頭温泉で入浴したり、カラオケで歌ったりして、親睦を深めた。大変喜んでいただいた。		



② 地区名 東沼区

実施日	平成 29 年 11 月 22 日		
実施場所	井頭温泉	参加人数	延べ 143 名(引率者を含む)
実施内容	<p>参加者内訳 70 歳以上 132 名 引率者 11 名</p> <p>内容 温泉に入り、カラオケや会食などで親睦を図った。</p>		
事業完了後の感想	地域の高齢者が一堂に会し、カラオケや温泉に入り一日楽しんだ。		



③ 地区名 下籠谷区

実施日	平成29年12月10日		
実施場所	井頭温泉	参加人数	延べ103名(引率者を含む)
実施内容	<p><b>参加者内訳</b>                  沢 13名 上原 15名 神原 9名 石法寺原 19名                  石法寺宿 8名 石法寺東 7名 赤曾 8名                  役員 24名(送迎者含む)</p> <p><b>内容</b> 高齢者を対象に井頭温泉に招待し、コミュニケーションを図った。                  ・温泉入浴 ・カラオケ ・食事など</p>		
事業完了後の感想	高齢者間だけでなく、参加者全員のコミュニケーションが図れた。		



④ 地区名 清水区

実施日	上清水と下清水で分かれて実施		
実施場所	井頭温泉	参加人数	延べ64名(引率者を含む)
実施内容	<p>上清水 令和元年7月7日開催(28名参加)                  下清水 令和元年8月4日開催(36名参加)</p> <p>・井頭温泉で入浴・カラオケをして元気回復                  ・飲食を通じてコミュニケーションを取り、地域の絆を深めた                  ・温泉入口で記念撮影した</p>		
事業完了後の感想	井頭温泉入浴・食事を行い、健康増進と元気回復が実現できた。		



⑤ 地区名 東郷団地区

実施日	令和2年9月6日		
実施場所	井頭温泉	参加人数	延べ55名(引率者を含む)
実施内容	参加者内訳 70歳以上 44名 引率者 11名 内容 ・温泉入浴 ・食事など ※新型コロナウイルス感染症対策のため、2部屋に分散して開催した。 ※食事は、分散設置された席で食べた。		
事業完了後の感想	人数縮小での実施となった。		



### (3)敬老会開催事業

#### ① 地区名 熊倉3区

実施日	平成29年10月1日		
実施場所	熊倉公民館	参加人数	45名
実施内容	11:00～12:00 真岡高校バンドネオン演奏 12:00～13:00 昼食と懇談 13:00～14:15 余興「歌って笑って健康増進」 ・笑う門には福来る ・ええ年寄になる心がけとは？ ・民話「宇都宮城吊り天井」 ・民謡「全国民謡お国自慢」 ・「東京五輪音頭」		
事業完了後の感想	真岡高校吹奏楽部に、昨年6月に「第52回真岡高定演」でお披露目されたバンドネオン演奏をお願いし、高齢者たちは初めて聞く演奏を堪能した。また、午後はボランティアで活躍している方の「歌って笑って健康増進」を楽しみ、皆で親睦を図ることができた。		



#### ② 地区名 飯貝2区

実施日	平成29年10月8日		
実施場所	高手尾公民館	参加人数	42名
実施内容	・全員でグランドゴルフと輪投げをして体を動かした。 ・高齢者一人一人に記念品を手渡した。 ・抽選会やカラオケで楽しんでもらい、昼は青壮年部が手打ちしたそばを食べて舌鼓を打った。		

事業完了後の感想	地域の高齢者が地元の担い手と触れ合えるのは滅多にないことで、こういう機会が地域の和を育てる。 地域の宝である高齢者を大切にして長生きしてもらわなければならない。
----------	---



### ③ 地区名 久松区

実施日	令和元年 9 月 14 日		
実施場所	おおもり商店(茨城県樋口)	参加人数	28 名
実施内容	1 開会 2 区長あいさつ 3 祝宴(11:00~13:30) ※乾杯は参加者の最高齢者が行う ・初めての会場で話が弾み、笑顔が絶えない。高齢者パワーを発揮する。 ・カラオケで賑々しく盛り上がる。 →自慢の声を披露する。 →新曲ありナツメ口ありでご満悦。 →歌手になりきって熱唱する。 →「星影のワルツ」を全員で歌いお開きとする。		
事業完了後の感想	・敬老記念品と紅白まんじゅうは、班長が高齢者全員の家庭を訪問して配った。 ・場所が久下田町内から町外に変わったが、参加された 75 歳以上の高齢者は元気に談笑し、旧交を温めた。 ・カラオケで大いに盛り上がり、ダンスをする人もいた。 ・来年度も元気に参加することを約束して送りのマイクロバスに乗り帰路についた。		



④ 地区名 東物井区

実施日	令和元年10月6日		
実施場所	東物井自治公民館	参加人数	38名
実施内容	・健康意識の向上に関する講話 ・歌の独唱と演奏 ・ラテン音楽 ※敬老記念品は対象者72名に配布した。		
事業完了後の感想	歌の独唱と演奏、アミーゴスの皆さんによるラテン音楽を楽しみながら飲食をともにし、食生活をはじめ、人と関わることによる脳の活性化など、老後の健康意識を高める機会となり、本事業に意義を見出せた。		



⑤ 地区名 長沼南区

実施日	令和2年9月21日		
実施場所	敬老者宅への配布	参加人数	41名
実施内容	観劇事業を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の関係で記念品贈呈事業に変更し、実施した。		
事業完了後の感想	記念品については、障がい者支援施設「そうそう二宮」にお菓子を手配してもらい、敬老者の方と施設の方、双方に喜んでもらえた。 また、ティッシュやハンドジェル、ソープについても、新型コロナウイルス感染症の関係もあり大変喜んでもらえた。 皆さんに喜んでもらい、良い事業とすることができた。		



敬老祝いのメッセージを併せて配布

(4)介護予防体操事業

① 地区名 亀山区

実施日	平成29年6月29日～平成30年2月16日		
実施場所	亀山公民館	参加人数	延べ750名
実施内容	第1回(平成29年6月29日開催) 第2回(平成29年7月27日開催) 第3回(平成29年8月24日開催) 第4回(平成29年9月28日開催) 第5回(平成29年10月26日開催) 第6回(平成29年11月22日開催) 第7回(平成29年12月21日開催) 第8回(平成30年1月25日開催) 第9回(平成30年2月1日開催) 第10回(平成30年2月16日開催) 講師 健康推進委員		
事業完了後の感想	高齢者にとって健康は最も大事なことであり、継続して行うことが重要である。健康に対する意識をもつ高齢者が多くなっているのも、これからも更に参加者が増えて、多くの方が健康に過ごせることを願う。		





② 地区名 根本区

実施日	平成29年7月23日～平成29年12月3日		
実施場所	和い和いホール、上根公民館	参加人数	延べ400名
実施内容	<p>第1回          日時 平成29年7月23日          開催場所 和い和いホール 参加人数 100人</p> <p>第2回          日時 平成29年10月22日(敬老会と同時開催)          開催場所 和い和いホール 参加人数 100人</p> <p>第3回          日時 平成29年11月19日(収穫祭と同時開催)          開催場所 和い和いホール 参加人数 100人</p> <p>第4回          日時 平成29年12月3日          開催場所 上根公民館 参加人数 100人</p>		
事業完了後の感想	介護予防体操は頻繁に行っている。普段運動量の少ない人たちは、体を動かすことを楽しんでいるように感じた。		



③ 地区名 粕田区

実施日	平成31年4月19日～令和2年1月17日		
実施場所	粕田公民館	参加人数	延べ150名
実施内容	<p>第1回(平成31年4月19日開催) 第2回(平成31年5月17日開催)                  第3回(令和元年6月21日開催) 第4回(令和元年7月19日開催)                  第5回(令和元年8月23日開催) 第6回(令和元年9月20日開催)                  第7回(令和元年10月18日開催) 第8回(令和元年11月15日開催)                  第9回(令和元年12月20日開催) 第10回(令和2年1月17日開催)</p> <p>体力維持と転倒防止のための体操</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・真岡市ノンケア体操</li> <li>・ゴムひもによる体操</li> <li>・ボールによる体操</li> <li>・きよしのズンドコ節の踊り</li> </ul>		
事業完了後の感想	<p>毎月定期的実施している。                  体力維持、認知症予防、ロコモ予防のために参加している方が多く、楽しく運動している。</p>		



④ 地区名 熊倉1区

実施日	令和2年7月14日～令和3年2月23日		
実施場所	寺久保公民館	参加人数	延べ230名
実施内容	<p>第1回(令和2年7月14日開催)                  第2回(令和2年7月28日開催)他1回                  第3回(令和2年8月18日開催)他1回                  第4回(令和2年9月8日開催)他1回                  第5回(令和2年9月22日開催)他1回                  第6回(令和2年10月13日開催)他1回                  第7回(令和2年11月10日開催)他1回                  第8回(令和2年11月24日開催)他1回                  第9回(令和2年12月22日開催)                  第10回(令和3年2月23日開催)                  ※1月は緊急事態宣言発令のため、中止とした内容                  ・ノンケア体操 ・ストレッチ体操 ・市民の歌 ・県民の歌                  ・認知症予防体操 ・ズンドコ体操 ・タオル体操</p>		
事業完了後の感想	<p>開催にあたっては、コロナウイルス感染予防対策の下、実施方法を変更し2班に分けて行ったり、3密を避けるためにこまめに換気や参加者との距離を確保したり、手指の消毒とマスクの着用をしたり努めた。感染者もなく無事終了出来て本当に安堵している。公民館に来るのを楽しみにしている方が多く、笑顔で参加している様子を見ると地域の交流に貢献できたことはとても良かったと思う。</p>		



⑤ 地区名 高勢町区

実施日	令和2年7月14日～令和3年2月23日		
実施場所	高勢町公民館、高勢町中央公園他	参加人数	延べ294名
実施内容	<p>1 ノンケア A(高勢町第1公民館) 4月8日(14名参加)、9月15日(23名参加)、 9月18日(12名参加)、9月29日(8名参加)、 令和3年2月16日(27名参加)</p> <p>2 ノンケア B(高勢町第3公民館) 毎週火曜日(毎回10～15名)</p> <p>3 ラジオ体操 A(高勢中央公園) ほぼ毎日(平均62名程)</p> <p>4 ラジオ体操 B1(高勢中央公園、井頭公園、近隣地内他) 第2・第4日曜日(平均43名程)</p> <p>5 ラジオ体操 B2(高勢町中央公園) 毎週水・金曜日(平均15名程)</p> <p>6 ラジオ体操 C(中村分館) 毎週水・土曜日(平均38名程)</p> <p>7 ストレッチ(高勢町第3公民館) 第1、3、4水曜日(毎回12、13名)</p> <p>8 ダンス体操(スポーツ交流館、青年女性会館) 毎週木曜日(毎回10～12名)</p> <p>9 四つ竹健康体操(高勢町第2公民館、高勢町中央公園他) 毎週金曜日(毎回11～13名)</p> <p>10 生命の貯蓄体操(高勢町第1公民館) 毎週月曜日(平均9名程)</p>		
事業完了後の感想	<p>3 密等のルールを守り、実施に当たっては分散・頻度に工夫を凝らして実施した。 自宅に引き籠ることなく、当該事業は大きな存在と実感。</p>		



(5) 高齢者等見守りネットワーク事業

① 地区名 宿中区

実施日	平成29年度 計3回		
実施場所	宿中公民館	参加人数	延べ45名
実施内容	第1回(平成29年6月4日開催) 高齢者見守りについての会議 第2回(平成29年6月25日開催) 高齢者見守りについての会議 第3回(平成29年7月29日開催) 高齢者見守りについての会議		
事業完了後の感想	まだまだ高齢者の見守りについては意識が薄いので、これからも継続して地域全体の課題として意識づけを行っていかねばならない。役員だけの組織にならないようにする必要があるので、話し合いをこれからも継続していく。		



② 地区名 島区

実施日	令和元年度 計2回		
実施場所	島第1町会 小里公民館	参加人数	延べ36名
実施内容	第1回(令和元年8月18日開催)18名参加 ・高齢者等見守りネットワーク事業についての説明 ※いきいき高齢課高齢者福祉係に講義を依頼 ・島区における高齢者等見守りネットワーク事業実施検討 第2回(令和元年11月10日開催)18名参加 ・高齢者等見守りネットワーク事業の実施要綱の制定 ・見守り対象者の選定 ・令和元年11月10日～令和2年3月31日まで試行的に実施 →島区住民には、全世帯に案内チラシを配布する。		

事業完了後の感想	島区でも高齢化が進んでいるが、誰もが安心して住み続けることができる地域社会づくりに一歩踏み出すことができた。 ※資料編に別資料があります(p68-70)
----------	---



③ 地区名 東郷区

実施日	令和2年度 計2回		
実施場所	東郷公民館	参加人数	延べ48名
実施内容	第1回(令和2年7月16日開催)24名参加 ・高齢者名簿の作成 ・独居高齢者の情報共有と確認調査  第2回(令和2年8月20日開催)24名参加 ・見守り活動の報告 ・訪問日程の調整		
事業完了後の感想	見守りネットワーク事業も8年目となり、一人住まいの高齢者が安心して暮らせるように町会長・班長を中心に見守り事業を推進している。高齢者の方たちに普段から声かけを行うことで、ミニデイホーム事業やいきいきサロンへの参加、戸別訪問につながられている。		



④ 地区名 小林区

実施日	令和2年10月3日		
実施場所	小林中央公民館	参加人数	15名
実施内容	町会長、民生委員、地域福祉協力員及び区四役で構成する高齢者等見守りネットワーク会議を開催し、新規構成員に対する事業内容の説明及び確認をするとともに、町会ごとに見守りネットワーク該当者名簿の更新を行った。		
事業完了後の感想	組織化された地域ぐるみの見守り活動を実践していくためには、会議を定期的に行い、関係者の共通認識のもと見守りネットワーク該当者名簿の更新を行い、町会長の任期(1年)が終了しても、名簿を次期町会長に引き継ぐことが重要であることを確認できた。		



⑤ 地区名 下大沼区

実施日	令和2年度 計7回		
実施場所	下大沼公民館、新保食堂	参加人数	延べ139名
実施内容	<p>第1回(令和2年6月6日開催) 21名参加                  第2回(令和2年7月4日開催) 23名参加                  第3回(令和2年8月1日開催) 21名参加                  第4回(令和2年11月7日開催) 23名参加                  第5回(令和2年11月14日開催) 10名参加                  第6回(令和2年12月5日開催) 21名参加                  第7回(令和2年1月9日開催) 20名参加</p> <p>高齢者(70歳以上)名簿の見直し及び見守りネットワーク組織づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年70歳達成者を調査し追加をする</li> <li>・新70歳の方を訪問し、「緊急時の情報用紙」及び管理筒を配布する (高齢者見守りネットワーク事業に関する説明と理解を求める)</li> <li>・一人暮らし及び昼夜ひとりになる方の見直しをする (対象者の異常時連絡先等の変更の有無も再確認する)</li> <li>・「下大沼町会あんしん見守りカード」の作成と配布</li> </ul> <p>※高齢者見守りの町会活動は、資料を作成し配布、及び町会だよりで活動を報告</p>		
事業完了後の感想	<p>昨年度の活動を継続するとともに、今年度はコロナウイルス感染症防止のため、専門委員会を開催し、活動内容について検討しました。</p> <p>今年度は、1人暮らしの方及び昼夜ひとりとなる方に異常が発生した場合の連絡先について、各対象者を訪問し見直しました。</p> <p>また、今年度は希望者に「下大沼町会あんしん見守りカード」を作成し配布しました。</p> <p>※資料編に別資料があります(p71-73)</p>		





(6)「地域共助活動推進事業」取組支援事業

① 地区名 大田山区

実施日	平成29年度 計4回		
実施場所	大田山公民館	参加人数	延べ112名
実施内容	<p>第1回(平成29年10月21日開催) 地域共助活動推進事業の説明 ・地域の高齢化の現状を認識する ・地域役員の必要性をパンフレットで説明する</p> <p>第2回(平成29年11月18日開催) 地域共助活動推進事業の内容を検討、調整 ・大田山での取組内容を検討する</p> <p>第3回(平成29年12月16日開催) 取り組み方法の検討 ・見守り活動から展開し、ガイドラインを作成する</p> <p>第4回(平成30年1月20日開催) 見守り+地域共助活動推進事業の検討会議 ・見守りから地域共助活動推進事業に移行に関する資料の確認 (町会配布)</p>		
事業完了後の感想	<p>今まで高齢者見守り活動を実施していたが、今後は、プラスで地域共助活動を推進するのがベターとの考えが多く出された。今後も、町会役員及び区・公民館役員一体となって進めていく。毎年の役員改選にも継続して対応できる体制作りを進めたい。</p> <p>※資料編に別資料があります(p74-75)</p>		



② 地区名 並木町区

実施日	令和元年6月1日		
実施場所	並木町公民館	参加人数	26名
実施内容	<p>1 地域共助活動推進事業の概要について説明          ※地域共助活動推進事業実施地区の区長を招き、概要・事例等の説明を受けた。</p> <p>2 ふれあいマネージャー、ふれあいサポーターの確認</p> <p>3 利用者(支援を必要とする人)の検討・確認</p> <p>【議題】          各町会で支援を必要とする高齢者、障がい者及び子育て中の親(要利用者)等の確認作業の進め方</p>		
事業完了後の感想	<p>地域共助活動推進事業の概要説明を受けた上で、各町会のふれあいマネージャー、ふれあいサポーターさんの確認をするとともに、各町会代表者(民生委員を含む)などに分かれて、利用者の確認及び協議を行った。</p>		



③ 地区名 大谷台町区

実施日	令和2年度 計2回		
実施場所	工業団地総合管理協会	参加人数	延べ38名
実施内容	第1回(令和2年10月11日開催)18名参加 第2回(令和2年12月5日開催)20名参加 地域共助活動として、大谷台町で困っている家について会議を実施 →桜やセンダンなどが生い茂り、6m道路の半分まではみ出している家があるため、木を切断してごみ処理をした(本人了解済)		
事業完了後の感想	困っている家について、地域で協力して、ひどいゴミ屋敷になる前に対処することができた。これからも民生委員からの情報や役員会での情報をもとに、臨機応変に対処していきたい。 当該家屋にはまだ周辺に粗大ごみがあふれており、今後その対応を進めていきたい。このような動きを大谷台町全体に広めていきたい。 「大谷台町、わが家の廻りはシンガポール！」		



安全確保時の共助活動等打ち合わせも実施。



### 3. 地域健康づくり推進事業

#### (1)健康意識の高揚事業

##### ① 地区名 荒町1区

実施日	令和元年12月15日		
実施場所	寿町公民館	参加人数	25名
実施内容	健康講話 講師:医師 ・生活習慣病とはどんな病気なのか、なぜ発症するのなどわかりやすく説明があり、それを防ぐための心構えを学んだ。 ・熱中症対策について		
事業完了後の感想	生活習慣病に関して豊富な知識と臨床経験を持つ講師から解りやすい講話があり、病気への理解が深まった。参加者の熱心な聴講と活発な質疑があり大変有意義だった。		



② 地区名 熊倉1区

実施日	令和2年1月19日		
実施場所	寺久保公民館	参加人数	37名
実施内容	健康講話 講師:管理薬剤師 ・薬との上手な付き合い方		
事業完了後の感想	どのくらいの薬を飲んでいるかなど簡単なアンケートから始まり、参加者との一体感のある話だった。身近な話題で大変多くの質問がでた。		



③ 地区名 南高岡区

実施日	令和元年10月6日		
実施場所	南高岡公民館	参加人数	75名
実施内容	健康づくり講話 講師:区の健康推進員 ・長寿の秘訣十か条 ・パンフレット配布「血管を若々しく保つために」 「ロコモ予防で健康寿命をのばそう」 ・けんちん汁の塩分測定		
事業完了後の感想	高齢者の方・地域の役員・育成会・他の皆さんの多数の参加のもと、百歳まで長生きを目指して健康意識の高揚を図ると共に楽しい1日を過ごした。		



**長寿の秘訣十か条**

- 一、食事は一日三四回
- 二、豚肉、カツオなど良質のタンパク質を取る
- 三、野菜を多く取る
- 四、健康食品としてヨーグルト、納豆を取る
- 五、規則正しい生活リズム
- 六、外出する
- 七、新聞・テレビを見る
- 八、よく眠る
- 九、たばこは吸わない
- 十、いつも笑顔

お性  
は前健康診断を受ける。毎日定休体重を測り、体調の変化に気付いたら早急に対処す。必要に応じて医師と相談し、また来年も元気で会いましょう。

長寿の秘訣十か条

## ④ 地区名 上江連区

実施日	令和元年 11 月 17 日		
実施場所	上江連公民館	参加人数	約 35 名
実施内容	健康講話 講師:管理栄養士 ・健康寿命を延ばすための講話 食事で気を付けること、軽い運動		
事業完了後の感想	食事や運動についてあまり気にせずに生活していたが、ちょっとしたことを気をつけるだけで病気を防ぐことができることがわかり大変良かったです。		



## ⑤ 地区名 飯貝1区

実施日	令和 2 年 6 月 28 日		
実施場所	大内分館	参加人数	45 名
実施内容	ラジオ体操を実施後健康講話 講師:市保健師 ・コロナウイルスに気を付けること ・熱中症対策について		
事業完了後の感想	コロナウイルスの対策では、特に基礎疾患を持っている人は重症化しやすいため感染予防に注意しなければならない。		



## (2)食生活の改善事業

### ① 地区名 東光寺区

実施日	平成31年2月11日		
実施場所	市公民館調理室	参加人数	24名
実施内容	高血圧予防料理 講師:管理栄養士・講話・調理実習		
事業完了後の感想	乳和食で減塩・カルシウムアップの高血圧予防料理を体験し家庭で健康づくりを実施する参考になりました。		



### ② 地区名 中郷区

実施日	令和元年12月8日		
実施場所	中郷公民館	参加人数	50名
実施内容	栄養講話 講師:管理栄養士 ・健康寿命を延ばす食生活について		
事業完了後の感想	自分の健康は自分で守るため、減塩やバランスの良い食事について事業を行ってきた。参加者は興味を持って聞いていたので本人や家族と一緒に実践をして頂くよう期待したい。		



③ 地区名 飯貝2区

実施日	令和元年1月19日		
実施場所	高手尾公民館	参加人数	45名
実施内容	栄養講話 講師:管理栄養士 ・食生活について		
事業完了後の感想	バランスのいい食事をとることが健康の秘訣。 食の大切さを実感した。		



④ 地区名 八木岡区

実施日	令和元年11月9日		
実施場所	真岡市公民館二宮分館	参加人数	20名
実施内容	親子料理教室 講師:管理栄養士 ・三食丼 ・根菜料理		
事業完了後の感想	お父さんやお母さんと一緒に仲良く、楽しみながら料理作りに挑戦しました。完成後は、自分の料理の味を確かめながら賑やかに食事をし、交流・親睦をはかりました。		





⑤ 地区名 程島区

実施日	令和元年6月5・8日		
実施場所	二宮コミュニティセンター	参加人数	延べ20名
実施内容	調理実習 講師:管理栄養士 ・旬の野菜で簡単おかず キャベツメンチ・鮭とキノコのチーズパン粉かけ 盛り合わせサラダ・新じゃがの味噌汁・赤米ご飯		
事業完了後の感想	野菜を中心とした簡単に作れるものということで、出来立ての料理の試食会では各自の感想を出し合い、まとめに講師の評価をいただきました。実習は毎回大好評で次年度も新たなテーマで続けたいと思います。		



## (3)運動身体活動事業

## ① 地区名 西沼区

実施日	平成29年12月3日		
実施場所	西沼研修センター	参加人数	26名
実施内容	みんなで運動 ・音楽に合わせて体を動かそう		
事業完了後の感想	色々な道具を使い、時間を忘れて踊りました。体が軽くなって楽しくできました。		



## ② 地区名 荒町4区

実施日	令和元年9月22日		
実施場所	井頭公園	参加人数	38名
実施内容	ラジオ体操の後、3キロのウォーキングを実施 講師:健康推進員		
事業完了後の感想	全員元気の3キロのウォーキングを実施しました。		



③ 地区名 柳林区

実施日	令和元年10月20日		
実施場所	鬼怒自然公園グランド	参加人数	200名
実施内容	・ストレッチ ・ラジオ体操 ・班対抗グランドゴルフ ・ミニ運動会 ・バーベキュー 講師:育成会会長、区健康推進員		
事業完了後の感想	集落の皆さんが一つの会場に集合しスポーツを通して汗を流し昼食を兼ねたバーベキューにおいてはコミュニケーションの場として有意義な1日となった。		



④ 地区名 富永町区

実施日	令和元年7月21日～31日		
実施場所	どんとこい広場駐車場	参加人数	延べ250名
実施内容	夏休み 朝のラジオ体操・育成会運動 ・富永町区恒例の夏休みラジオ体操 夏休み開始の7月21日～31日まで町内全員に声掛け 高齢者の参加も多く、毎朝の挨拶から終了後、ふれあいの場となっている。		
事業完了後の感想	21日開始から翌週半ばまで天候の影響で参加人数が昨年を下回る。その後、28日の台風以外は30名を超える参加者。来年は大人にも皆勤賞を設けるなど、更に発展することが課題。(スタンプカードは区長が押印)		



## ⑤ 地区名 京泉1区

実施日	令和2年5月23日・9月6日・12月13日		
実施場所	五行川・公民館	参加人数	延べ298名
実施内容	・五行川、公民館での活動において、自宅から歩いて集合する。 終了後には歩いて帰宅する。		
事業完了後の感想	コロナによる自粛宣言が発令される中、参加者の減少が懸念されたが、皆快く参加してくれた。日頃の協力に感謝。		



## 4. 地域子どもすくすく元気事業

### (1) 子どもお囃子育成事業

#### ① 地区名 荒町4区

実施日	平成29年度(活動回数 計39回) 平成30年度(活動回数 計42回) 令和元年度(活動回数 計42回) 令和2年度(活動回数 計30回)		
実施場所	桜町公民館 等	参加人数	延べ 500名(平成29年度)
実施内容	<p>【平成29年度】</p> <p>日 時:毎週金曜日 19時～21時      場 所:桜町公民館 活動回数:39回/年 延べ500人      事業内容:太鼓、笛などの練習</p> <p>・参加した主な行事</p> <p>① 平成29年4月1日～2日 北真岡ふれあい・桜町千本さくらまつり ② 平成29年5月21日 お囃子会・育成会合同研修会 ③ 平成29年7月9日 中村八幡宮夏祭り ④ 平成29年7月21日～23日 真岡市夏祭り ⑤ 平成29年9月17日 中村八幡宮例大祭 ⑥ 平成29年9月18日 桜町敬老会 ⑦ 平成29年11月19日 真岡地区公民館まつり</p> <p>・その他 合同練習会、発表会 3回</p>		
事業完了後の感想	地域の行事、夏祭り等に欠かすことの出来ないお囃子を有効に活用出来ました。子どもお囃子会のメンバーは技術向上のため日々精進しています。		



② 地区名 若旅区

実施日	平成 29 年度(活動回数 計 12 回) 平成 30 年度(活動回数 計 12 回) 令和元年度(活動回数 計 5 回)		
実施場所	若旅公民館 等	参加人数	21 名(平成 30 年度)
実施内容	<p>【平成 30 年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6/1 指導者、育成会員との顔合わせ(会食)</li> <li>・6/2～7/7(11 回) お囃子練習</li> <li>・7/14 16:00～20:00 若旅夏祭り(本番)</li> </ul> <p>※山車でのお囃子演奏。神輿と共に特別養護老人ホームきたはら正面入口にて演奏。演奏後は各集落を巡回。</p>		
事業完了後の感想	<p>子どもたちは楽しく練習をし、中高学年が低学年の子どもたちへ教え合う姿が見られた。本番の時は競って山車に乗っていた。今後も引き続きお囃子の練習に励んでくれると思います。</p>		



③ 地区名 大沼区

実施日	平成29年度(活動回数 計36回) 平成30年度(活動回数 計36回) 令和元年度(活動回数 計36回)		
実施場所	大沼公民館 等	参加人数	19名(令和元年度)
実施内容	<p>【令和元年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期練習会 令和元年3月6日～12月11日 毎週水曜日 19時～20時</li> </ul> <p>◎主な参加行事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月14日 中村夏祭り(並木町お囃子会と合流)</li> <li>・7月21日～ 大沼区夏祭り(並木町お囃子会と合流)</li> <li>・9月15日 中村八幡宮例大祭</li> <li>・12月1日 大沼秋祭り</li> </ul>		
事業完了後の感想	<p>定期練習会は3月6日をおかわきりに毎週水曜日 19時～20時の日程で実施。また、各種行事への積極的な参加を通じて、子どもたちの情操の育成につなげることができた。同時に各種行事を通じて他地区の方々との交流を深めることができた。</p>		



(2)子育て支援事業

① 地区名 熊倉4区

実施日	平成30年度(計3回)		
実施場所	大谷公民館	参加人数	延べ139名
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6月30日大谷公民館 56名参加 かぶと虫と遊ぼう</li> <li>・9月29日大谷公民館 20名参加 ディンプルアート</li> <li>・10月28日畑 63名参加 さつまいも掘り</li> </ul>		
事業完了後の感想	<p>どの事業も役員や地域の多くの方々が協力してくれた。 かぶと虫は役員が飼育し、さつまいもは役員と地域の有志・子どもたちと栽培をし、長期の事業となり大変だった。</p>		



テントの中で、交代で遊びました。役員は見守りました。



食べるは、食べるは・・・





② 地区名 宿中区

実施日	令和元年度(計3回)		
実施場所	宿中区内・宿中公民館	参加人数	延べ60名
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8月25日宿中区内20名参加 集落内の自然観察会</li> <li>・12月8日宿中区内20名参加 地域清掃活動への参加</li> <li>・1月26日宿中公民館20名参加 絵本や紙芝居の読み聞かせ</li> </ul>		
事業完了後の感想	<p>子どものときに、親や3世代等と一緒に、地域活動に参加したり、地域の自然を観察したりすることにより、子どもたちは住んでいる地域がとても好きになっていくと、つくづく感じた。また、若い父母が、先輩や祖父母等と交流し、地域活動に参加することにより、子育てに十分役立っていると感じられた。</p>		



③ 地区名 長田区

実施日	令和元年度 毎月第4木曜日(年間9回実施)		
実施場所	長田公民館	参加人数	5~10組の親子
実施内容	実施日：6/20、7/25、8/29、9/26、10/24、11/14、12/26、1/23、2/27 ・絵本の読み聞かせ・紙芝居・手遊び・手作りおもちゃを親子で制作 ・親子でケーキ作り ・リンゴ・柿・さつまいも・落花生掘り ・クリスマス会		
事業完了後の感想	定期的で開催した結果、定着が進み参加者が多くなった。 お母さんたちのコミュニケーションの場を提供し、コミュニケーションが取れるようになってきた。 遊んだ後の片付けができるようになってきたり、収穫の楽しさやどのように食べるか親子で相談したり楽しい時間を過ごせた。		



(3)子どもふれあい事業

① 地区名 上谷貝区

実施日	平成29年7月9日		
実施場所	自治区交流館 等	参加人数	64名
実施内容	日時:平成29年7月9日 9時～ 場所:自治区交流館 参加人数:小中学生 26名 育成会会員 17名 自治会会員及び役員 20名 講師 1名 育成会子どもたちによる“わらみこし作り”及び指導者の育成		
事業完了後の感想	年1回の“わらみこし作り”では育成会、自治会役員も参加。講師の指導のもと立派な“わらみこし”が完成し、子どもたちは喜んで自治会内をねり歩きました。		



② 地区名 大沼区

実施日	平成30年12月2日(毎年1回、12月第1日曜開催)		
実施場所	大沼厄神様境内	参加人数	200名以上
実施内容	場所:大沼厄神様境内 参加人数:児童・幼児100名 役員・父兄100名 「子どもふれあい元気相撲」 ・土俵制作 ・手作り豚汁 ・行司衣装の手配(地区購入) ・行司:木村公民館長、岩井公民館長(年度公民館長が担当)		

事業完了後の感想	子どもたちの元気な歓声のもとに相撲大会を開催しました。当日は保護者による手作り豚汁なども振舞われ、幅広い層の方々とも交流を深めることができ、楽しい1日を過ごすことができました。
----------	--



③ 地区名 高間木区

実施日	平成30年度(計3回)		
実施場所	高間木公民館 等	参加人数	延べ380名
実施内容	<p>日 時:平成30年6月2日 8時～          場 所:地区・いちご経営者1名のご協力          参加人数:230名          講 師:小川 四代治          ・いちご狩りをしながら交流を深める</p> <p>日 時:平成30年8月5日、6日、12日          場 所:高間木公民館          参加人数:150名          ・寺子屋を通じて地区内の先生に指導してもらう          ・子ども、保護者、地域住民との交流</p>		
事業完了後の感想	子どもと地域住民とのふれあいにより親睦が図れた。		



④ 地区名 並木町区

実施日	令和元年12月8日		
実施場所	並木区公民館	参加人数	53名
実施内容	<p>日 時:令和元年12月8日 9時~11時                  場 所:並木区公民館                  参加人数:53名                  講 師:本田技研工業株式会社 社会活動推進センター                  ドリームハンズ 7名                  ダンボールクラフト(親子で参加)                  ホンダ製品のアシモ・ミニバン・F1 カー・バイクなどのダンボールクラフトを作成。ダンボールをのりで接着し、形作っての作業で物作りを体験しました。</p>		
事業完了後の感想	<p>本田技研工業(株)ドリームハンズの皆様にご指導をいただきながら、色々なホンダ製品のダンボールクラフトを体験しました。講師の方々の熱心な指導に本当に感謝しています。家族で参加した親たちも子どもに負けまいと真剣に取り組み、良い作品を作成しました。</p>		



⑤ 地区名 西沼区

実施日	令和元年度(計4回)		
実施場所	西沼集落センター 等	参加人数	延べ157名
実施内容	<p>○日 時:令和元年7月20日 場 所:西沼集落センター 等 参加人数:26名 地域内、集落センター、公園の清掃</p> <p>○日 時:令和元年7月27日 場 所:西沼集落センター 等 参加人数:26名 地域内、集落センター、公園、めだか池の清掃</p> <p>○日 時:令和元年8月11日 場 所:西沼集落センター 参加人数:54名 射的大会</p> <p>○日 時:令和元年11月3日 場 所:めだか池周辺の水田 参加人数:51名 古代米稲刈り体験</p>		
事業完了後の感想	<p>本事業を通して地元地域住民同士のつながりの大切さを感じた。また、そのために三世代での交流が大変効果ある事業であることも感じた。古代米については田植えから稲刈りまで行い、普段できない体験をすることで食への関心が高まった。</p>		



## 5. 地域道路愛護支援事業

### ① 地区名 南高岡区

実施日	平成30年7月8日、7月22日、12月30日 平成31年2月10日		
実施場所	地域内道路	参加人数	38名
実施内容	・道路側面草刈り・道路際の樹木伐採		
事業完了後の感想	山から道路に木がかぶさっていた。交通安全のうえでも見通しが良くなりすっきりしました。 道路側面がきれいになりました。		



### ② 地区名 寺内区

実施日	第1回目 令和元年6月16日 第2回目 令和元年6月23日		
実施場所	県道320号周辺、地域内道路		
参加人数	第1回目 7名 第2回目 78名		
実施内容	・カーブで見通しが悪い場所の路肩小枝切 ・道路清掃、整備、草刈り ・通行の妨げとなっている草、小枝等の除去、刈り取り		
事業完了後の感想	地域で協力して実施することができました。 県道320号はこの時期より草に覆われ、大変見通しの悪い危険な状態でしたが、解消することができました。		



③ 地区名 東郷区

実施日	八幡町会 第1回 令和2年6月7日 第2回 令和2年12月13日 若色、若林、八切町会 令和2年6月7日
実施場所	八幡町会 町会内の道路及び側溝 若色、若林、八切町会 柳川用水路岸及び道路
参加人数	八幡町会 第1回 35名 第2回 45名 若色、若林、八切町会 24名
実施内容	・道路及び側溝清掃 ・篠竹、雑草の刈払い
事業完了後の感想	今年にはコロナ禍であったが、八幡町会内では積極的な参加者が多く、今年も清掃活動を実施することができました。実施により町会の連帯意識がさらに強まりました。 若色、若林、八切町会では柳川用水路岸と道路の篠竹及び雑草の刈払い作業を行い、作業後は不法投棄も減り道路の見通しもよくなりました。



④ 地区名 上大田和区

実施日	令和2年7月12日		
実施場所	地域内道路	参加人数	130名
実施内容	・道路清掃 ・小枝切 ・除草		
事業完了後の感想	道路にはみ出していた枝、雑草、ゴミなどがとりのぞかれたことで、スッキリとしてきれいになりました。 事業実施後も、枝、雑草の伸びが早い場所は役員にて再度清掃活動を実施しました。		





⑤ 地区名 砂ヶ原東区

実施日	令和2年8月23日		
実施場所	地域内道路	参加人数	45名
実施内容	・道路の路肩法面の除草作業及び道路に張り出した樹木の剪定やコサ刈		
事業完了後の感想	密を避けるように、また短い時間で終了できるように、役割分担して実施しました。		



## 6. ごみ減量推進事業

### (1)ごみ減量に関する座談会等開催事業

#### ① 地区名 荒町1区

実施日	平成30年10月10日		
実施場所	寿町公民館	参加人数	60名
実施内容	ごみ減量化・資源化に関する座談会の開催		
事業完了後の感想	新たな取り組みとなる剪定枝等の収集の説明があり、概要を理解することができた。その他の留意点の話もあり参考になった。また、現行のごみ収集に関する疑問点が、解消できた。		



#### ② 地区名 西田井区

実施日	平成30年11月29日		
実施場所	西田井多目的会館	参加人数	60名
実施内容	ごみ減量化・資源化に関する座談会の開催		
事業完了後の感想	市の現状を認識してもらい、減量化を進める意識高揚が図れている。また、改めて、ごみの分別方法や出し方の確認、剪定枝などの資源化の意識とリサイクルセンターの概要を認識することができた。		



③ 地区名 田島区

実施日	令和元年10月19日		
実施場所	田島公民館	参加人数	49名
実施内容	ごみ減量化・資源化に関する座談会の開催		
事業完了後の感想	四合ビン・二合ビンと雑ビンとの見分け方が、再確認できた。 参加者が、もえるごみが減らない実態を知り、今まで以上の努力と工夫により減量化が進むと思う。		



④ 地区名 加倉区

実施日	令和元年11月1日		
実施場所	加倉公民館	参加人数	40名
実施内容	ごみ減量化・資源化に関する座談会の開催		
事業完了後の感想	ごみ減量化を推進するためには、各家庭での取り組みが重要である。		



⑤ 地区名 桑ノ川区

実施日	令和2年12月20日		
実施場所	桑ノ川研修所	参加人数	47名
実施内容	ごみ減量化・資源化に関する座談会の開催		
事業完了後の感想	ごみの出し方についての具体的な説明があり、有意義な座談会になりました。		



(2)ごみ減量に関する地域内活動事業

① 地区名 田町区

実施日	平成30年8月23日		
実施場所	エコフォレスト	参加人数	32名
実施内容	エコフォレスト施設見学		
事業完了後の感想	安全に管理され、有害物質の流出を防ぐ工夫がされていることが理解された。今後、ごみの取り扱いについては、慎重に取り扱いたい。		



② 地区名 小林区

実施日	平成30年8月30日		
実施場所	芳賀地区エコステーション	参加人数	22名
実施内容	芳賀地区エコステーション施設見学		
事業完了後の感想	芳賀地区エコステーションの見学を通して、ごみ処理の現状を学び、ごみの適正な排出など一人一人の取り組みが、ごみの減量につながることを確認できた。		



③ 地区名 飯貝1区

実施日	令和元年6月15日		
実施場所	芳賀地区エコステーション	参加人数	80名
実施内容	芳賀地区エコステーション施設見学		
事業完了後の感想	エコステーションの仕組みを学び、改めてごみ処理の仕方の大切さを学んだ。		



④ 地区名 大沼区

実施日	令和2年1月31日(毎年1回開催)		
実施場所	真岡市リサイクルセンター	参加人数	23名
実施内容	真岡市リサイクルセンターの見学		
事業完了後の感想	ごみ問題全般とごみ分別について説明をいただき、ごみ問題、ごみ減量に対する理解が、更に深まった。		



## 7. 自治会加入促進事業

### ① 地区名 台町区

実施日	平成29年度から平成30年度		
実施場所	台町公民館 他	参加人数	各回16~18名の参加
実施内容	台町各区役員を中心に班長・婦人部等の役員に協力を得て、担当する自治会の未加入住居者をリストアップし、区ごとに作成したチラシを持参して、加入への呼びかけに戸別訪問した。		
事業完了後の感想	入会に理解を得るのは難しく、根気よく時間をかけて取組を継続する必要がある。		



### ② 地区名 熊倉4区

実施日	平成29年度から令和2年度		
実施場所	大谷公民館 他		
参加人数	戸別訪問、チラシ配布、対策会議 各回53~62名 勧誘冊子編集委員会 各回12~13名		
実施内容	<p>○自治会未加入者への戸別訪問やチラシ配布</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未加入世帯の調査、確認</li> <li>・町会単位での戸別訪問の実施</li> <li>・貸家、コーポ、アパート等の対策として各オーナーや管理会社と交渉の実施</li> <li>・戸別訪問の確認会議</li> </ul> <p>○区の歴史、事業案内作成編集委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未加入世帯への勧誘案内冊子作製</li> </ul>		

事業完了後の感想	古いアパートや単身世帯、外国人世帯等については難航したが、アパート1棟の区加入等の成果があった。今後は新規加入世帯が地域の事業に積極的に参加し、地域住民として真岡市民として豊かな暮らしができるよう区としてバックアップしていきたい。
----------	---



事業を通して作成された自治会加入促進チラシ

③ 地区名 京泉1区

実施日	令和元年度		
実施場所	京泉第一公民館	参加人数	各回 13 名程度
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加入促進に向けた役員会の実施(年 3 回)</li> <li>・加入促進チラシの作成</li> <li>・未加入世帯や区の事業への参加がない世帯への戸別訪問の実施</li> </ul>		
事業完了後の感想	引越しゃや分家した家庭をリストアップしていく中で様々な形態の家庭があることに気づき、事業を進める上で難しい面も把握できた。		



事業を通して作成された自治会加入促進チラシ



④ 地区名 赤羽区

実施日	平成 29 年度から令和元年度		
実施場所	赤羽上公民館 他	参加人数	各回 8 名程度
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画の打合せ</li> <li>・区、町会の案内用チラシを作成</li> <li>・未加入世帯へ戸別訪問しチラシの配布</li> </ul>		
事業完了後の感想	自治会未加入世帯に町会役員が戸別訪問したことは大変良かったと思います。地域の中で無関心ではないということを示せたと感じます。今すぐ加入ということにはなりません、関心を双方で持つということが大切だと思います。		



事業を通して作成された自治会加入促進チラシ

⑤ 地区名 下大沼区

実施日	平成 29 年度から令和 2 年度		
実施場所	下大沼公民館 他	参加人数	各回 40 名程度
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未加入世帯の把握、調査</li> <li>・加入者対応手順要領書の作成</li> <li>・町会加入へのお願い、訪問時の手順書作成</li> <li>・区の紹介や加入者向けチラシの作成</li> <li>・加入者面談時用説明資料の作成</li> </ul>		
事業完了後の感想	加入促進事業に関する資料の整理や手順等の見直しができる。アパート住まいの方の加入は難しかった。		



定例役員会議にて自治会加入促進事業について討議



新築一戸建て住戸者を訪問し加入への説明

## 8. 特別認定事業

### ① 地区名 大田山区

実施日	平成30年度から令和2年度		
実施場所	大田山公民館周辺、雨水桝	参加人数	各年延べ50～60名
実施内容	<p>地域住民が、除草活動や季節の花植えなどを積極的に行い、気持ちのよい生活環境を造り上げる取組を行った。</p> <p>作業内容)除草、のり面整備、畦板施工、球根植え、除草シート施工、清掃</p>		
事業完了後の感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段地域行事に参加しない方が積極的に活動してくれて、コミュニケーションが向上した。</li> <li>・活動前はゴミの放置が多かったが現在は減ってきているので環境向上につながった</li> <li>・2年目以降参加者も増え、花植なども積極的に実施してもらえるようになった。</li> </ul>		



活動前 旧市営跡地のり面



活動前 選挙看板地



活動中状況



活動後 旧市営跡地のり面



活動後 選挙看板地



② 地区名 高勢町区

実施日	平成30年度から令和元年度(令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止)
実施場所	高勢町第2公民館 他
参加人数	各年延べ約130名(イベント参加者は除く)
実施内容	全国各地の出身者が多い地域性から、各地の郷土料理をアレンジし、地産地消され後世に残せる高勢町自慢の郷土料理を創作することを目的に事業を実施した。 ・会議、試作、試食、イベント等での提供
事業完了後の感想	ミニデイや高勢町秋のふれあい祭りにて高勢町いも煮うどん、いちごサラダうどんを試食提供し評価を得た。



③ 地区名 下大田和区

実施日	平成28年度から平成30年度		
実施場所	下大田和コミュニティセンター	参加人数	各年延べ約80名
実施内容	・平成28年の「山の日」制定に伴い、富士山を信仰する地元の浅間神社のルーツ等を紐解くとともに、地元下大田和の歴史について学ぶ機会を設け、住民に地元の大切さを再認識と交流を深めることを目的に学習会を実施した。		
事業完了後の感想	本事業を通して今後も地域のふれあい活動が推進できればと思います。		



## ④ 地区名 下大沼区

実施日	平成30年度から令和2年度		
実施場所	下大沼地内並木内公園付近	参加人数	各年延べ約150名
実施内容	<p>遊休農地を対象に地域土壌にあった“さつまいも”の「ふれあい農園」を開設し、世代間の地域交流の場所づくりに取り組み、併せて、秋には収穫祭を行い、食を楽しむことで地域住民の親睦を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いも畑耕運、うねたて、苗の植え付け、つる返しと除草作業、生育確認、試し掘り、つる刈り、収穫祭</li> </ul>		
事業完了後の感想	<p>収穫祭には多数の参加者があり、さつま芋入りの芋煮会を開催、秋祭りには自治会の全員でさつまいもごはんを食し盛り上がりました。ものづくりを通して笑顔いっぱい絆を深めることができました。</p>		



## ⑤ 地区名 鷺巣区

実施日	平成29年度から令和元年度		
実施場所	鷺巣自治会館、鷺宮神社、作付畑	参加人数	各年延べ約140名
実施内容	<p>そばの地産地消を目指して、生産からそば粉を原料とした菓子等の作り方を学ぶことにより、農業の6次産業化の一端を体験し、さらなる地域の活性化を図る。また、そば粉のシフォンケーキ及び「そばすいとん」作り等の講習会を開催し、世代間の交流を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・そばの播種、収穫、製粉</li> <li>・そば粉を使ったシフォンケーキ作り、そばすいとん作りの講習会の実施と地域住民への提供</li> <li>・そば粉を使った新商品研究会</li> </ul>		
事業完了後の感想	<p>そばの播種及び収穫作業に立ち会うことによりそば生産についての認識を新たにしました。また、子供会・老人会の方を交えてそば粉を使ったシフォンケーキ及びすいとん作りを体験し、地区内の世代間交流を図ることができました。そば粉を使った新商品研究会では時代のニーズにマッチした新商品作りの難しさを感じました。</p>		



# 資料編

## 令和元年度 高齢者見守りネットワーク事業資料（島区）

### 島区 高齢者等見守りネットワーク事業 説明会

資料 1

8元.8.18 真岡市健康福祉部いきいき高齢課

#### 1 平成30年度 真岡市高齢者等見守りネットワーク事業実施状況

(1) 実施区数

17区

(2) 会議等内容（主なもの）

項目	概要
① 組織作り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域見守り隊の班編成</li> <li>・見守りネットワーク組織化</li> <li>・町会単位の支援者把握確認</li> </ul>
② 対象者名簿の作成等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援を必要とする高齢者世帯の確認</li> <li>・高齢者の実態（周辺状況）把握（70歳以上の名簿作成）</li> <li>・名簿の作成のため、訪問調査</li> <li>・該当者の現状把握のため、自治会役員、健康推進委員、老人クラブ等の協力を得て、調査を実施</li> </ul>
③ 見守り活動の確認・意見交換等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り活動の報告及び確認</li> <li>・見守り状況や昼間一人の高齢者の問題について意見交換</li> <li>・75歳以上の方との話し合い、特に単身での生活状況確認</li> <li>・来年度に向けた課題の検証と活動計画作成</li> </ul>

(3) 事業後の感想（主なもの）

項目	概要
① 課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どこまで入り込んで展開できるかが大きな課題</li> <li>・プライバシーもありなかなか難しいが、高齢者が多く細分化もしていることから、データの共有が必要</li> <li>・地域情報の収取や支援を必要とする方との交流が大切</li> <li>・町会長等が交代する中、支援者の確保が課題であり、特に災害時における支援体制の事前整備は必要</li> </ul>
② 効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区役員や町会長、地域福祉推進員、地区民生委員による「高齢者等見守りネットワーク」を整備</li> <li>・地域福祉推進員や民生委員を中心に対象支援者を把握し、名簿を作成</li> <li>・普段の声掛けが、ミニデイホーム事業やいきいきサロンへの参加、個別訪問につながられたと史料</li> </ul>
③ 今後の展開等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度は「さりげない見守り」を展開</li> <li>・要支援者名簿の整備更新は、年1回の定例調査に加え、随時実施することが必要</li> </ul>

-1-

#### 2 真岡市高齢者見守り関連事業

(1) 生活支援体制整備事業

地域包括ケアシステムの中の「生活支援・介護予防」の充実を図るため、定期的な情報共有、連携及び協議による資源開発を推進する「協議体」、生活支援・介護予防サービスの提供体制整備を推進する「生活支援コーディネーター」を配置し、元気な高齢者や住民主体の活動、自治会、社会福祉法人、民間企業等を主体とした多様なサービスの提供体制を構築する等、高齢者を支える地域の支え合い体制づくりを推進。

【協議体】

生活支援コーディネーターと地域の生活支援等サービスの提供主体等が参画し、定期的な情報共有及び連携・協働による資源開発等を推進することを目的としたネットワーク（日常生活圏域に設置）

【生活支援コーディネーター】

日常生活上の支援体制整備のため、資源開発や関係者間の連携体制づくり等を実施（社会福祉協議会へ委託）

(2) 地域共助活動推進事業

支援が必要な高齢者に対して、声掛けやゴミ出しのサポートを区単位で実施。  
マネージャー（区長等）がサポーター（支援者）と利用者（高齢者）のマッチング等を図った上で、サポーターが利用者に支援を行うとポイントがたまり、一定のポイントに達した際には市内の公的施設で使用可能な商品等と交換。

(3) 緊急通報システム整備事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者のみ世帯並びに重度の身体障がい者が、急病、災害等の緊急時に迅速に警備会社に通報ができるよう、発信機等からなる緊急通報システムを設置。

発信機のほか、人感センサー、熱感知センサー等を備え、通報等があった際には、警備会社が訪問や登録された家族等への連絡、救急要請を実施。

(4) 徘徊高齢者のQRコード利用事業

徘徊をする可能性のある高齢者の衣服や杖などに、身元が分かるQRコードを貼り付けることで、徘徊時における安全の確保を図るとともに、家族介護者の負担を軽減。

-2-

## 島区内配布資料

令和2年1月8日

島区の皆様へ

島区長 柴山 博司

高齢者等見守りネットワーク事業を始めました

島区の皆様には、日頃から区の事業にご協力を頂き誠にありがとうございます。  
 昨年4月から島区役員会で検討を重ね「島区高齢者等見守りネットワーク事業実施要綱」を制定し見守り活動を開始しましたので、その概要をお知らせします。

① 事業を始めた理由

少子高齢化が進む中、島区にお住まいの高齢者が安心して住み続けることができるよう、市の推進する「高齢者等見守りネットワーク事業」に基づいて開始しました。

② 主な活動内容

- 島区役員によるネットワーク構築及び推進
- 対象者へのさりげない見守り(声かけ)活動
- 日常での見守り対象者の発見と把握
- 閉じこもりや社会的孤立に対する予防
- ネットワーク事業の住民への周知啓発

③ 見守りの対象となる方

島区にお住まいの概ね65歳以上の高齢者で、見守りが必要と認められた方です。  
 認定方法は各町会長等からの意見に基づいて民生委員が本人等の同意を得て認定します。

(裏面もあります)

事業開始の周知資料(区内配布)

## ◎なぜネットワークなのか

基本的には地域住民が主体となつての見守り活動が理想です。そのためには関係者がお互いに連絡を取り合う(ネットワーク)体制が必要となります。

## ◎見守りをする方

各町会の役員だけでなく、多くの皆さんの協力が必要になります。特に近隣者の協力は欠かすことができません。

## ◎見守りの方法

対象者へのさりげない見守り(声かけ)活動が中心となります。なお、訪問活動(安否確認等)は原則として行いません。

## ◎秘密は守られますか

個人情報(プライバシーに関すること)は区長と民生委員が管理します。また島区役員は活動で知り得た個人情報をその職務を退いた後までも他人(家族を含む)に漏らしてはならないことを要綱第 12 条で規定しています。

## ◎対象者に異変があった時は

日常の見守り活動の中で対象者に異変があった場合には、連絡網で区長や民生委員、親族等に連絡することになっています。緊急の時は、発見者が消防署等へ連絡することになります。

## ◎試行期間

令和元年度(今年 3 月まで)は試行期間として実施しています。

## ◎問い合わせ先

- ・島区区長
- ・民生委員
- ・各町会役員 1(町会長、評議員)

事業開始の周知資料(区内配布)

## 令和2年度 高齢者見守りネットワーク事業資料（下大沼区）

「高齢者見守りネットワーク事業」

下大沼町会の取組み1. 対象者支援は70歳以上の方とする

(支援対象者)

- 1) 70歳以上の一人暮らしの高齢者
- 2) 高齢者のみの世帯
- 3) 日中(夜間)高齢者だけになってしまう世帯

2. 高齢者見守り組織図及び対象者異常時連絡網について

- 1) 下大沼町会「活力ある地域づくり」役員組織図
- 2) 高齢者等見守りネットワーク組織図
- 3) 見守り対象者異常時連絡網

3. 高齢者の名簿作成について1) 見守り対象者名簿作成と見直し管理について

(1) 70歳以上の方の名簿作成…別紙1

毎年度4月1日から翌年3月31日の間に満70歳に到達される方を1月までに調査して名簿に追加し、名簿の見直し管理をする。

(2) 75歳以上の方の名簿作成 …(ミニデイホーム事業に名簿記載)

毎年度4月1日から翌年3月31日の間に満75歳に到達される方を2月までに調査して名簿に追加し、名簿の見直し管理をする。

注、地域づくり事業の補助金対象者となるため、提出名簿となる。

2) 名簿作成は、区長、町会長にて作成し保管については、管理台帳は区長、複写No1は町会長管理、複写No2は民生委員・児童委員が保管管理する。

4. 年齢に関係なく一人暮らしの方及び昼夜一人暮らしを対象とする名簿の作成について …別紙21) 高齢者専門委員会にて、一人暮らしの方の名簿を作成及び見直しをする

＜記載項目＞

- (1) 対象者氏名
  - (2) 生年月日・住所・固定電話番号・携帯番号
  - (3) 連絡者氏名・住所・固定電話番号・携帯番号
- 2) 保管については、管理台帳は区長、複写No1は町会長管理、複写No2は民生委員・児童委員が保管管理する。



## 5. 見守り方法について

### 《近隣住民の見守り等について》

- 1) 隣り近所の方の協力が必要で、日常確認方法等について  
(例)朝夕の声かけ方法・カーテンや新聞・乗物等の確認方法
- 2) 回覧等を本人に手渡しするように協力を得る  
月1回の町会だより及び市配布用紙等
- 3) 町会役員による定期的訪問の必要性について  
★声掛け確認は、隣りの人の協力が一番大切であり、一人暮らしの方がいる班については、班長が中心となって班の絆を強めていく。

## 6. 70歳到達者に「下大沼見守りネットワーク緊急時情報」について

- 1) 「見守りネットワーク緊急時情報」についての説明資料配布…別紙3
- 2) 下大沼見守りネットワーク緊急時情報記入用紙配布 …別紙4
- 3) 保管容器の配布
- 4) 保管容器の管理場所冷蔵庫内

※真岡市いきいき高齢課高齢者福祉係(☎83-8195)指導内容に基づき作成

## 7. 高齢者見守りカードについて

高齢者見守りカード(仮名)を作成する …別紙5

- 1) 現状の下大沼見守りネットワーク緊急時情報制度を進める中で、新たに  
外出時の持参用「高齢者見守りカード」を作成する。
  - (1) 70歳以上の方に関係なく必要な方に配布する
  - (2) カードは免許証と同等の大きさにて検討する
  - (3) 記載内容については、再度検討して決定する
  - (4) その他

## 8. その他

空き家となった敷地内の管理について

- 1) 対象者名簿を作成して、子供・親戚を把握して敷地管理を明確にする。  
(管理責任者の氏名・住所・電話番号等)
- 2) 管理方法について、区長、町会長と管理責任者にて話し合いを実施する。

## 高齢者見守りネットワーク継続管理

### 1. 新年度役員会議にて下大沼町会の取組みについて説明会を開催する

#### 【主な内容】

《 高齢者見守りネットワーク資料に基づき実施する 》

- 1) 日ごろからの声かけ運動について
- 2) 回覧物の本人への手渡し声かけ及び回覧物の滞りはないか等
- 3) ごみ出しが難しく溜まっているような時等  
…ごみ出しが難しい場合は区長に連絡する

### 2. 名簿の見直し及び追加について

毎年12月に来年度内(4月1日～翌年3月31日)に満70歳に到達される方を調査して、2月に70歳以上の名簿に追加する。…調査用紙は別紙5  
また、75歳以上の方の名簿を見直し追加する。

### 3. 70歳到達者に「下大沼見守りネットワーク緊急時情報」について

年度内70歳到達者へ2月に下記3点配布する

- 1) 「見守りネットワーク緊急時情報」についての説明資料配布
- 2) 下大沼見守りネットワーク緊急時情報記入用紙配布
- 3) 保管容器の配布

### 4. 高齢者見守りネットワークについての専門委員会の開催

- 1) 毎年1回の専門委員会を開催する

#### 『主な議題』

- (1) 開催日: 月 日( ) 18時00分～
- (2) 新保食堂
- (3) 出席者: 椿民生委員・町会役員
- (4) 内容
  - ・ 一人暮らし及び昼夜一人の高齢者名簿の見直し
  - ・ 下大沼町会あんしん見守りカードの見直し
  - ・ その他
- 2) ミニデイホーム事業時に高齢者の取組みについて説明及び情報収集をする

### 5. 町会役員改選時責任者の引継申送り事項

高齢者見守りネットワーク資料に基づき引継をする

# 見守り支援の輪 フォローアップ大田山 の取組みにご協力をお願いします

近年、高齢化が急速に進展する中、平成37年には4人に一人が65歳以上の高齢者となり、一人暮らしや高齢者のみの世帯が増加することが見込まれています。

また、高齢者だけでなく、地域には障がいのある方、一人で介護をされている方や病気や怪我により通常の生活ができない等、何らかのサポートを必要とする方も暮らしています。

多くの方はできる限り住み慣れた地域や自宅で暮らしたいと望んでいますが、核家族化や医療や介護など、公的なサービスだけでは生活を支えることは難しくなっています。

今後は、公的機関や様々なサービスの組み合わせや、地域での支え合いにより複合的に支え合えるシステムの構築を進めていく必要があります。

大田山区でも、近い将来の課題に向けて今から地域でできるサポートシステム造りを始めて行かなくてはなりません。難しい事をやろうという訳ではありません。ご近所付き合いの中で、誰でもが参加できる見守りサポートを行い、その中で要支援が必要な方には、ごみ出しなど簡単なお手伝い等のサポートを地域の皆さんで進めて行く事で生活弱者へのフォローアップ体制が確立できます。

大田山地域の皆様のご理解、ご協力をお願い致します。

## フォローアップ大田山の展開イメージ



作成 2018/2/17 大田山区

## 見守りチェックリスト

	<input type="checkbox"/> 昼間でも電気がついたらままだまっている。		<input type="checkbox"/> 郵便受けに新聞や郵便物がたまっている。
	<input type="checkbox"/> 何日も同じ洗濯物が干したままになっている。		<input type="checkbox"/> 今までになかった異臭がする。
	<input type="checkbox"/> 暴言を吐くなど、性格が変わった。		<input type="checkbox"/> 勘定ができない、同じものを購入している。
	<input type="checkbox"/> 介護疲れしているように見える。		<input type="checkbox"/> 同じ話を何回もしたり、話がかみ合わなくなった。
	<input type="checkbox"/> 髪や服装が乱れ、季節に合わない服装をしている。		<input type="checkbox"/> 身体（顔や手足など）にあざがあり、理由を話したがない。
	<input type="checkbox"/> 家の中から怒鳴り声、悲鳴が聞こえる。		<input type="checkbox"/> 地域の活動や趣味活動で見かけなくなった。

チェックの付いた項目に対する理由に不自然なところがあった場合は、下記の機関に連絡しましょう。

高齢者に関するご相談は、

真岡市健康福祉部いきいき高齢課高齢者福祉係 (83-8195)

障がい児者に関するご相談は、

真岡市地域包括支援センター (83-8132)

真岡市障害児者相談支援センター (80-7765)

地域へ周知資料 抜粋

## <各事業に関するお問い合わせ先>

安全・安心の地域づくり推進事業	くらし安全課 交通防犯係	83-8110
地域福祉づくり推進事業	いきいき高齢課 高齢者福祉係	83-8195
地域健康づくり推進事業	健康増進課 健康づくり係	83-8122
地域子どもすくすく元気事業	生涯学習課 青少年係	82-7152
	こども家庭課 第一子育て支援センター	84-1545
地域道路愛護支援事業	建設課 管理係	83-8147
ごみ減量推進事業	環境課 ごみ減量係	83-8126
自治会加入促進事業	市民協働推進室	83-8141
特別認定事業		
推進事務費		

活力ある地域づくり事業 事例集  
 発行 真岡市  
 編集 市民協働推進室  
 TEL:0285-83-8141